

広報

# とうかい

TOKAI VILLAGE  
Public Relations  
Magazine

8

AUGUST  
2019.8.10  
No.894





## 原子力災害の発生を想定した 東海村広域避難訓練

6月24日、原子力災害の発生を想定して、村と協定を結ぶ避難先自治体(取手市・守谷市・つくばみらい市)への避難を試行する「東海村広域避難訓練」を実施しました。この訓練は、村外への避難が必要な事態における避難場所・方法等を定める「東海村広域避難計画」の策定に当たり、緊急事態の進展に応じた対応・体制の確認や住民に対する避難方法等の周知、避難の実動を通して、同計画(案)の検証と実効性向上を図るために行われたものです。

【問い合わせ】防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1524)





## 一人ひとりの実情に合わせた避難訓練

村では災害対策本部を立ち上げ、防災行政無線や緊急速報メール等で住民に避難を呼び掛けました。広域避難においては、自家用車での避難を原則としていますが、自家用車を所有していない方や、長距離の運転が困難な方がいることを考慮し、訓練上の一時集合場所である石神・中丸両コミュニティセンターに地域住民(約140人)が参集。バスでつくばみらい市谷和原公民館へ避難しました。また、今回の訓練ではグループホーム入居者や在宅の避難行動要支援者の避難にも取り組み、避難行動要支援者(12人)が、村職員と消防署員、自衛隊員、東海村社会福祉協議会職員、グループホーム職員の支援により、谷和原公民館へ避難しました。



▲訓練終了後、合同記者会見をする山田修村長(写真右)と小田川浩つくばみらい市長(写真左)

訓練全体を振り返り、「広域避難計画は策定することが目的ではなく、計画に基づき村民一人ひとりが行動できることが大切」と話した山田村長。今後の訓練に関しては、「自分自身で判断して行動することを体で覚えてもらうことが重要であり、今後もこうした訓練を実施していきたい」と話しました。

## 村内小学生が訓練に初参加

今回の訓練では、石神小学校と村松小学校の6年生(約80人)が学校で安定ヨウ素剤の配布と説明を受けた後、実際にバスでつくばみらい市みらい平コミュニティセンターへ避難しました。その後、児童たちは、避難先で炊き出しや防災講習を受けました。

## 初めて行われた児童引き渡し訓練

当日は保護者にもご協力いただき、学校での児童引き渡しができなかった想定の下、避難先での児童引き渡し訓練を行いました。初めての訓練で不安もある中、「無事に(子どもたち)会えて良かった」と安堵した様子も見られました。避難所では炊き出しが行われ、災害時用非常食や、株式会社カスミから提供を受けた物資が配られたほか、自衛隊による装具等の展示も行われ、防災に対する意識を高めることができました。



# どこまでできたの？ 交流館

歴史と未来の交流館整備通信 vol. 4



「東海村の歴史や文化の発信拠点」「子どもたちの体験や遊びを通じた活動拠点」として幅広い世代が交流し郷土愛を育み、にぎわいをつくる生涯学習の拠点施設となる「(仮称)歴史と未来の交流館」。村では、開館に向けて、ハード・ソフトの両面から事業を推進しています。

## ●開館に向け建設工事が始まりました！

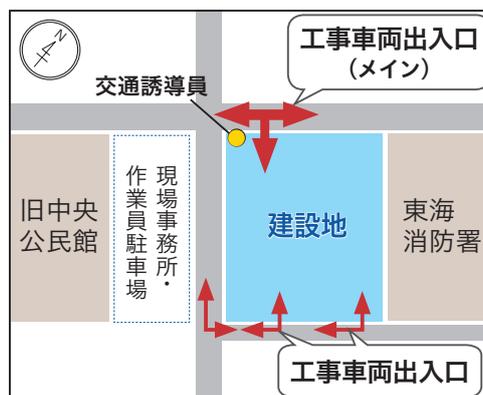
令和3年7月の開館に向けて建設工事が始まりました。工事期間中は建設地周辺を工事車両が通行します(右図参照)。交通誘導員を配置するなど、登下校時の児童・生徒や周辺住民の皆さんの安全を第一に工事を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 工事期間について

- ▼建設工事…令和2年12月末まで
- ▼展示制作・設置工事…令和3年3月末まで



※工事の進捗状況については、村公式ホームページ(上記QRコードよりアクセス可)で随時お知らせします。



## ●交流館活動を一足先に体験しました！

### 「ツリークライミング体験 in 交流館」



7月21日、村内で初となるツリークライミング体験を開催しました。参加した小学4～6年生の皆さん(32人)は、インストラクターの小島さんによる指導の下、自力で木に登り、樹上からの景色を楽しみ、普段はなかなかできない貴重な体験をしました。今後も交流館の体験活動や整備事業に参加・参画できる機会を作っていきますので、ぜひご参加ください。

【問い合わせ】生涯学習課(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室 ☎282-1711 内線1424

# 「幼児教育・保育の無償化」に当たり、 申請手続きが必要な方がいます

10月から始まる「幼児教育・保育の無償化」の対象となる方は、事前手続きが必要な場合がありますので、下表を参考にご確認ください。※無償化の内容等については引き続き「広報とうかい」や村公式ホームページ、子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」でお知らせします。

【問い合わせ】子育て支援課認定・給付担当(☎282-1711 内線1184)

## 必要な手続き一覧

対象となる児童	利用施設・サービス	必要となる手続き等
① 3歳～小学校就学前で <b>保育の必要性がある児童</b> (共働き世帯の方など)	▽幼稚園(新制度)、認定こども園(幼稚園として利用)で預かり保育利用なし ▽認可保育所・園 ▽認定こども園(保育園として利用) ▽小規模保育事業等(地域型保育)	● <b>手続きの必要はありません。</b> ▽保育料の支払いがなくなります。 ▽通園送迎費、食材料費、行事費等は無償化対象外のため、利用施設にお支払いいただくこととなります。
	私立幼稚園(新制度に移行していない園)	● <b>「施設等利用給付の認定申請」が必要</b> です。
② 0歳～2歳の <b>保育の必要性がある児童</b> (共働き世帯の方など) <b>で住民税非課税世帯の児童</b>	幼稚園、認定こども園の預かり保育	● <b>「施設等利用給付の認定申請」が必要</b> です。※すでに保育所等の利用を申し込んでいる等、「2号認定」や「3号認定」を受けている方は省略できます。
	▽認可外保育施設 ▽一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業	
③ 3歳～小学校就学前で①以外の世帯の児童	▽幼稚園(新制度) ▽認定こども園(幼稚園として利用)	● <b>手続きの必要はありません。</b> ▽保育料の支払いがなくなります。 ▽通園送迎費、食材料費、行事費等は無償化対象外のため、利用施設にお支払いいただくこととなります。
	私立幼稚園(新制度に移行していない園)	● <b>「施設等利用給付の認定申請」が必要</b> です。
	▽幼稚園、認定こども園の預かり保育 ▽認可外保育施設 ▽一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業	● <b>無償化の対象外となります。</b>

対象となる方は  
忘れずに申請手続き  
をしましょう!

※▽0歳～2歳で②以外の世帯の児童は、**無償化の対象外となります**。▽認可保育所・園や認定こども園(保育園として利用)、小規模保育事業等を利用している場合には、認可外保育施設や一時預かり事業、病児保育事業の利用料は**無償化の対象外となります**。

## 申請方法

**申し込み**▼10月から利用を開始する方、および既に利用している方は、9月13日(金)までに、子育て支援課(役場行政棟4階)備え付けの「施設等利用給付の認定申請」の申請書に必要事項を記入の上、添付書類を添えて申し込みください。※「施設等利用給付の認定申請」の申請書は、「のびのび子育て帳」からもダウンロードできます。

妊婦さん、子育てママ・パパに役立つ情報をお届け！

## 「母子健康手帳アプリ」をぜひご利用ください



村では、お手持ちのスマートフォンで、妊娠中の健診記録やお子さんの成長記録、予防接種のスケジュール管理などができるサービス「母子健康手帳アプリ」の提供を開始しました。お子さんを持つママ・パパにうれしい便利な機能が充実したアプリです。村が交付する従来の母子健康手帳と併せて、ぜひご利用ください。

【問い合わせ】保健センター(☎282-2797)

### アプリのここが便利！

- ▽お子さんの生年月日を入力すると、予防接種のスケジュールが自動で作成されるので、予防接種の受け忘れを防ぐことができます。
- ▽村からのお知らせやお役立ちコンテンツが、タイムリーに届きます。
- ▽過去に受けた乳幼児健診や小学校入学以降の健診の記録、予防接種の記録などを電子記録として保存できるので、万一、小冊子の母子健康手帳を紛失してしまった場合でも記録を残すことができ安心です。



【サンプル画像】



▲アプリのダウンロードはこちらから

～性別に関係なく、全ての人があらゆる分野で活躍できる社会を目指して～

## 男女共同参画・女性活躍を推進する標語を募集します

村では、仕事と家庭の調和(ワーク・ライフ・バランス)に配慮した“男女ともに働きやすく活躍できる社会”を目指し、男女共同参画・女性活躍を推進しています。男性の家事・子育て等への参加や、職場・家庭・学校・地域等における女性の活躍を推進するための標語を募集しますので、ぜひご応募ください。

【問い合わせ】秘書広報課女性活躍・国際化担当  
(☎282-1711 内線1301)



「広げよう 女性が輝く 社会の場」

(平成30年度 最優秀作品)

**対象**▼村内在住・在勤で18歳以上の方または、「東海

村男女共同参画推進事業所」の認定を受けた事業所

**審査・表彰**▼東海村男女共同参画推進委員会で審査を行い、優秀作品を決定します。▼優秀作品は12月に開催予定の男女共同参画講演会で表彰し、賞状と記念品を贈呈します。

**その他**▼応募は1人1点まで、未発表で自作のものに限ります。▼優秀作品は村公式ホームページへ掲載するほか、村における男女共同参画・女性活躍推進の普及・啓発のために活用します。▼応募作品の著作権等は村に帰属します。

**応募方法**▼8月30日(金)までに、秘書広報課(役場行政棟3階)備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、申し込みください。※応募用紙は村公式ホームページからもダウンロードできます。

### 男女共同参画・女性活躍が推進されると…

出産や育児、介護等を互いに助け合い、仕事と家庭の両立ができる“全ての人が働きやすい社会”の実現につながり、仕事の生産性向上や家庭生活の充実、地域の活性化が期待できます。

優秀作品には  
記念品を贈呈！

たくさんのご応募を  
お待ちしております！



## 食品ロスの削減と生活困窮者等の支援へ

# 東海村フードバンク「きずなBOX」



フードバンクとは、事業者や個人からまだ食べられる食品を寄付してもらい、支援を必要としている世帯や施設へ提供する活動です。このたび、村ではフードバンクを推進するため「きずなBOX」を設置しましたので、皆様のご協力をお願いします。

【問い合わせ】福祉総務課地域福祉推進担当(☎282-1711 内線1139)

### どこで寄付できるの？

東海村役場総合案内(役場行政棟1階)、東海村商工会内でお預かりします。

### 寄付できる食品が知りたい！

▽インスタント麺▽米▽乾麺▽缶詰▽レトルト食品など、おおむね賞味期限が2か月以上で常温保存できる食品に限ります。



### 寄付できない食品はあるの？

▽生鮮食品(肉・魚・野菜等)▽冷凍食品▽生麺など、要冷蔵・冷凍の食品は、賞味期限が2か月以上でも寄付はできません。



## 「きずなBOX」設置に当たり、5団体で協定を締結しました！



村では、7月10日に、共助の意識を醸成し、安心して暮らせる循環型社会を構築するために、東海村社会福祉協議会、東海ライオンズクラブ、東海村商工会、フードバンク茨城と「東海村フードバンク地域連携推進事業」に関する協定を締結しました。

この協定は、関係団体が連携し、村民や村内事業者等から食品の寄付を受け、支援を必要としている生活困窮者等に食品を提供することで、食品ロスの削減と生活困窮者等の支援を行うことを目的としています。

## 後期高齢者医療保険被保険者の皆さんへ

# お口の健康を保つために歯科健診を受診しましょう！

茨城県後期高齢者医療広域連合では、後期高齢者医療被保険者の<sup>こうくう</sup>口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防するため、1年度に1回、無料で歯科健診を実施しています。対象者には、8月中旬に案内状を郵送しますので、案内状をご覧の上、歯科健診を受診してください。

【問い合わせ】茨城県後期高齢者医療広域連合事業課(☎309-1212)、住民課保険年金担当(☎282-1711 内線1135)

**受診期間**▼9月1日(日)～12月31日(火)※歯科医療機関の休診日を除きます。

**場所**▼茨城県歯科医師会に属する歯科医療機関のうち、本事業を実施する歯科医療機関(案内状に記載)

**対象**▼茨城県後期高齢者医療保険の被保険者で、平成30年度に満75歳(昭和18年4月1日～昭和19年3月31日生まれ)、満80歳(昭和13年4月1日～昭和14年3月31日生まれ)、満85歳(昭和8年4月1日～昭和9年3月31日生まれ)を迎えた方

**費用**▼無料 ※歯科健診後に引き続き治療を行う場合は、別途料金がかかります。

**内容**▼問診、口腔内の状態検査、口腔機能の評価等

**その他**▼訪問診療には対応していません。

### 案内状が届いたら…

「医療機関一覧」からご希望の歯科医院に予約し、同封の▽受診券▽受診票▽健康手帳と、▽後期高齢者医療被保険者証▽歯ブラシ—をお持ちの上、受診してください。

受診票の「問診項目」は事前に記入してください



### 【よくある質問にお答えします!】

Q 総入れ歯ですが受診した方が良いですか?

A 歯の状態だけでなく、かみ合わせや舌機能、呼吸の状態など口腔ケアを含めた健康診査ですので、この機会に受診してください。



児童用遊具エリア

「僕のお勧めは、クルクル回る滑り台だよ〜！ みんなも遊んでみてね♪」



# が完成！ 阿漕ヶ浦公園に遊びに来てね！！

## 2つのエリアからなる 大型遊具を新設しました！

阿漕ヶ浦公園遊具広場には、村の特産品である「さつまいも」をモチーフにデザインした大型遊具を新設しました。子どもたちが年齢に合わせて遊べるよう「幼児用遊具」(3歳～6歳児を対象、写真左)と「児童用遊具」(6歳～12歳を対象、写真右)の2つのエリアを設定しました。

円形広場型の幼児用遊具エリアでは、感覚器官の発達やコミュニケーション能力の育成につながる要素を取り入れました。また、児童用遊具エリアでは、ターザンロープや複数の滑り台など、ダイナミックな遊具を設置しました。どちらのエリアも子どもたちが伸び伸びと遊べて、何度も通いたくなる魅力が満載です。

さらに、屋根付きのベンチや休憩施設等を配置することで、保護者が安心して子どもたちを見守ることができる「安全な遊び場」を目指しています。

## 「いきいき茨城ゆめ国体2019」に向けて 阿漕ヶ浦公園をリニューアル

昭和49年に開催された第29回「国民体育大会」(国体)のホッケー会場として整備された阿漕ヶ浦公園。今秋、茨城県で45年振りに開催される「いきいき茨城ゆめ国体2019」においても、ホッケー競技の会場となっています。住民の皆さんが利用しやすい施設となるよう、老朽化した公園施設のリニューアルを行いました。ぜひ足を運んでください。



【問い合わせ】都市整備課管理担当  
(☎282-1711 内線1232)



「オイラのお気に入りば、ブランコ! 風にユラユラとっても気持ちいいよ〜!」 **幼児用遊具エリア**

# 子どもたちの健やかな成長を育む遊具広場

子育て世代に“やさしい”  
休憩施設を紹介します

みんな仲良く  
利用してね♪



遊具広場の新設に伴い、幼児用遊具エリア近くに休憩施設を設置しました。施設内には休憩ルーム、多目的トイレ(トイレ内におむつ交換台を設置)、女子トイレ、授乳室を設けました。

**利用時間** 午前9時～午後4時30分 ※月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始は休館となります。

## 【休憩施設】

幼児用遊具エリアのそばに休憩施設を作ったんじゅな。疲れたときの一休みは大切じゃからな〜。ルールを守っていい施設にするのじゃ!



## 【休憩ルーム】

こちらは、靴を脱いで利用するのね。飲食物の持ち込みもできるし、子ども用のイスもあるんじゅない! とっても便利ね♪



## 【多目的トイレ】

多目的トイレにおむつ交換台を発見! パパと子どもたちで遊びに行っても大丈夫だな。オムツのごみは忘れずに持ち帰ろう!



## 【授乳室】

人目を気にせずゆっくり授乳できるわ〜♪ 授乳用のイスもあるから安心! パパはお部屋の外で待っていてね。



明日のとうかいを村長と語ろう

「親子でメディアコミュニケーションを深めるには  
子どもたちをトラブルから守るために」

【問い合わせ】秘書広報課女性活躍・国際化担当 ☎282局1711 内線1302



山田村長を交えて、村の将来を担う若い世代や子育て世代の方々の思いや考えを語り合う「Cafe de 村長」。カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、自由に話してもらうことで、今後のまちづくりのヒントにしたいとの思いから、平成27年度より開催しています。

今回は、6月23日に「親子でメディアコミュニケーションを深めるには」子どもたちをトラブルから守るために」と題し、村内の小中学校PTA役員からなる令和元年度東海村女性ネットワーク委員(14人)と意見交換をしました。その内容の一部をご紹介します。

## メディアとの付き合い方で大切なことは：

**参加者** スマートフォンなどのメディアとの付き合い方で大切なことは、子どもが最初にスマートフォンを持つときに、家庭内できちんとルールをつくることだと思っています。また、社会のデジタル化が進んでいることに、親と子どもがついていけないため、勉強会等があると良いと思います。

**村長** デジタル化は今後さらに進み、スマートフォンは使えないと困るものになると思います。持つこと自体は否定できませんが、家庭内でルールを明確にしていけないことが問題だと思います。学校等に任せきりにせず、村としても村民に対し、広く講演会などを企画し実施する段階にあると思っています。ただ一方的に専門家を呼び講義を受けるだけでなく、併せてワークショップができるの良いと思います。また、親目線で心配し声を掛

けてしまいがちですが、子どもたちは失敗しないことからはならないことがあります。自分で失敗した後に初めて、親から言われたことに気付くこともあり。昔と違い犯罪に巻き込まれてしまうこともあるので、伝え方は難しいと思いますが、そのような点を勉強できる機会を設けていきたいです。



## 「LINE」上でのトラブルについて悩んでいます

**参加者** 「LINE」でのトラブルがあったという話を聞くと、スマートフォンの取り扱いについて、どのようにコントロールするべきか、難しい問題だと感じます。

**村長** 子どもたちがどういう人とLINEをしているかということと把握できれば一番良いのかもしれませんが、親子関係ではなかなか踏み込めないとあるもので、各家庭によって対応が難しいと思います。常に、学校や親が本人とコミュニケーションを取ることも大切だと思います。

## 各家庭でのメディア利用に関するルールを知りたい！

**参加者** 子どもたち自身で自立してもらいたい部分もあるので、家

庭内でルールを決め、子どもから友達に伝えてもらうことも大事だと思います。また、全国的な事例ではなく、それぞれの家庭でのルールや方法について話を聞けると、身近に捉えることができると思います。研修会も良いと思いますが、授業参観などで子どもと一緒に「うちではこういう決まりがあります」などと、話し合える参考になると思います。

**村長** 各家庭で状況も違うので、話し合いを重ねていき、その中で自分の家庭に合ったものを見つけることが良いと思います。一方的な情報ではなく、各家庭レベルでどのように考えているかというやりとりをする場が足りないかもしれないかもしれません。今回の意見交換を通して、難しい問題から身近な問題まで含めて、できるだけ多く話し合える場をつくっていくことが必要だと改めて感じました。



「Cafe de 村長」にご参加いただいた皆さん

# みんなで健活!!



【問い合わせ】健康増進課(保健センター ☎282-2797)



## 東海村のヘルスマイトさん! 「私たちの健康は私たちの手で」

東海村食生活改善推進員連絡協議会は、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、健康づくりを食の面から推進するボランティア活動をしています。会長の佐藤佳代子さんから、東海村食生活改善推進員(通称：ヘルスマイト)についてのお話を聞きました。

### ●ヘルスマイトって?

食生活を通じた健康づくりを学び、それを生かしたボランティア活動をしています。村では現在、76人のヘルスマイトが、「親子クッキング」や「健康料理教室」等、「食」を通じて、自分や家族、地域の方のために、楽しくおいしく学んでいます。

### ●どんな活動をしているの?

地域の方々の健康づくりのための料理教室や子ども向けの食育教室、「東海村エンジョイ・サマースクール」の親子クッキング等を開催したり、自己啓発を目的とした研修会に参加したり



親子クッキングで話をする佐藤会長

しています。研修で行った醤油工場や製粉工場の見学では、製造方法を学ぶとともに、会員同士の親睦を深めました。

### ●ヘルスマイトになって良かったことは?

地域の方への普及啓発のための料理教室で、参加者から「教えてくれてありがとう!」「自宅でも作ってみるね!」とうれしい言葉をたくさん頂くと、やりがいを感じます。

親子クッキングでは、子どもたちが実際に調理に挑戦します。苦手な野菜でも自分で調理し、おいしく食べることができた子どもたちの姿を見ると、とてもうれしくなります。

食事は毎日の生活に欠かせません。自分や家族の健康につながられるよう、これからも一人でも多くの方に、食の大切さを伝えていきたいです。

### ●ヘルスマイトになるには?

村では2年に1度、ヘルスマイト養成講座を開講しています。活動に興味のある方はぜひ、保健センターへお問い合わせください。



### 頑張らない!ムリせずゆっくりちよこっと運動

## 「家の中でちよこっと運動」

### 「+10(プラステン)」を目標に!

健康のために、元気に体を動かす時間を今よりも10分増やすことを目指しましょう。歯を磨きながら、ドライヤーをかけながら等、家の中でできるちよこっとした運動を、毎日の生活の中に取り入れるのがお勧めです。

### 家の中で体を動かすコツ

▽掃除や洗濯の時に、キビキビと動く  
▽子どもと一緒に遊ぶ時間を増やす

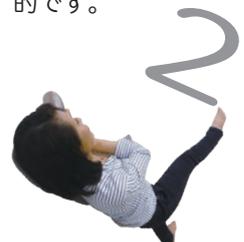
### やってみよう! ドライヤー中の片足立ち

呼吸を止めないように気をつける

片足を5~10cm上げた状態を1分間キープする



※余裕がある方は、上げていた足を伸ばして、つま先で数字を書いてみましょう。足をゆっくり大きく動かすと、より効果的です。



東海村にとって、未曾有の大きな災難であったJCO臨界事故から早20年が経過しようとしています。また、8年前の福島第一原子力発電所事故の影響は本村にも及び、被災地では今も懸命の復旧・復興活動が続けられています。しかしながら、原子力事業所・施設での事故等は繰り返される状況にあり、原子力利用における安全最優先の精神と数々の取り組みや努力は、国民の理解および信頼を得るまでに至っていません。

これらの現状を踏まえ、世界有数の原子力研究開発施設が集積する地域の特徴を有している東海村としては、原子力分野の関係機関・関係者等が一堂に会し、貴重な知見等に接し考えることを通して、安全文化の醸成と防災思想の徹底を発信し、将来にしっかりと教訓を引き継ぐことで、原子力においては「安全が何よりも優先する」という原点を一層深く浸透・追求していくため、「東海村原子力安全フォーラム(JCO臨界事故を教訓として、ともに考える)」を開催します。

【問い合わせ】防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1525)

期 日 ▼ 9月7日(土)

時 間 ▼ 午後1時～4時30分(受け付け・開場：正午から)

場 所 ▼ 東海文化センター

参加申し込み▼ 参加を希望する方は、「事前申し込みはこちら」(左ページ)をご確認の上、8月26日(月)までに申し込みください。

### 講師プロフィール

#### ■田中 俊一さん(飯館村復興アドバイザー/前原子力規制委員会委員長)

昭和20年福島県生まれ。昭和42年東北大学を卒業後、同年に日本原子力研究所(現 原子力科学研究所)に入所。昭和53年に東北大学で工学博士の学位を取得。JCO臨界事故当時は、日本原子力研究所東海研究所副所長として対策本部を立ち上げるとともに、ジェー・シー・オー東海事業所に出向き、臨界終息のための作業に従事した。



#### ■村上 達也さん(前東海村長)

昭和18年茨城県東海村生まれ。一橋大学を卒業後、平成9年に東海村長に就任し、平成25年まで4期連続で村長を務めた。在任中はJ-PARCの誘致や独立行政法人日本原子力研究開発機構(現 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)の本社設置などに尽力。平成11年のJCO臨界事故では、「人命第一」として国や県の対応を待たず、独断で村民への屋内退避の要請を行うなど、村長として陣頭指揮を執った。



#### ■福嶋 浩彦さん(中央学院大学教授/元消費者庁長官/元我孫子市長)

昭和31年鳥取県生まれ。昭和56年筑波大学除籍、昭和58年に我孫子市議会議員となった。平成7年38歳で我孫子市長に就任。市長を3期務め、在任中は市補助金の公募と市民審査、提案型公共サービス民営化など、市民自治を理念とした自治体改革に取り組んだ。市長退任後は、行政刷新会議仕分け人となり、平成22年から平成24年まで消費者庁長官、現在は中央学院大学教授を務めている。



#### ■桐嶋 健二さん(株式会社ジェー・シー・オー代表取締役社長)

昭和31年愛媛県生まれ。昭和56年大阪大学を卒業後、同年に住友金属鉱山株式会社に入所。平成12年に株式会社ジェー・シー・オーに出向となり、平成22年から同社代表取締役社長に就任した。



## 事前申し込みはこちら

**申し込み期限**▼8月26日(月)まで(当日消印有効)

**定員**▼800人 ※事前申し込みの締め切り後に残席がある場合は、申し込みをしていない方の入場も先着順で受け付けます。

**入場料**▼無料

**申し込み方法**▼参加を希望する方は、必要事項を記入の上、郵送・メール・ファックスのいずれかで防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当 (✉bousai@vill.tokai.ibaraki.jp FAX270-4418)へ申し込みください。郵送の際は、以下の返信用封筒を切り取り、裏面に必要事項を記入の上、のり付けして郵便ポストに投函してください(切手不要)。※▽**本封筒で2人まで申し込みできます**。▽電話での申し込みは受け付けられません。

(これは封書となりますので、切り取って投函してください)



切り取り線

のりしろ②貼り付け

のりしろ①貼り付け

切り取り線

のりしろ③貼り付け

切り取り線

料金受取人払郵便

ひたちなか局  
承認  
846

差出有効期間  
2019年9月7日  
まで  
(切手を貼らずに  
お出してください)

3 1 9 1 1 9 0

東海村  
東海三丁目7番1号  
(受取人)

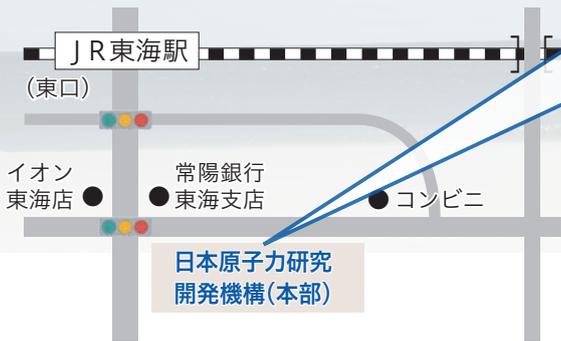
東海村防災原子力安全課  
行

13 広報とうかい 2019年8月10日号

## 駐車場・シャトルバスのご案内

会場となる東海文化センター前駐車場は、駐車台数に限りがありますので、ご来場の際は、**臨時駐車場(日本原子力研究開発機構(本部))**とシャトルバス(正午～午後6時、随時運行)をご利用ください。

### 【駐車場・シャトルバス発着場所】



切り取り線

のりしろ②

## 「東海村原子力安全フォーラム(「JCO臨界事故を教訓として、ともに考える」)申込用紙

※この申込用紙1枚で2人まで申し込むことができます。

1 人 目	氏名		
	郵便番号 住所	〒	
	電話番号	・自宅 ( ) ・携帯電話 ( )	
2 人 目	氏名		
	郵便番号 住所	〒	
	電話番号	・自宅 ( ) ・携帯電話 ( )	

切り取り線

のりしろ①

切り取り線

心触れ合う国際交流を体験しませんか？

## アイダホフォールズ市一般訪問団の ホストファミリーを募集します！

10月31日(木)～11月9日(土)に、村の国際親善姉妹都市・米国アイダホフォールズ市から来村する一般訪問団(夫婦8組、男性2人、女性2人/計20人)のホストファミリーを募集します。



**受け入れ期間**▼11月1日(金)午後8時30分～3日(日・祝)午後8時30分(2泊3日)

**対象等**▼▽ボランティアで訪問団員を受け入れることができる▽家族の一員として、必要な諸経費(食事等を含む)を負担できる▽原則として、村内や近隣の各会場(姉妹都市交流会館等)までの送迎が可能——を満たす村内または近隣市町(12世帯程度)※応募者多数の場合は選考となります。

**その他**▼▽訪問団は滞在中(上記受け入れ期間を除く)、東海村姉妹都市交流協議会主催の行事に参加します。▽行事の内容により、ホストファミリーの参加も可能です。▽9月下旬に事前説明会を予定しています。

**申し込み**▼秘書広報課(役場行政棟3階)または姉妹都市交流会館(日曜日休館)備え付けの申込書に必要事項を記入の上、8月30日(金)までに、持参またはメールで申し込みください。※申込書は村公式ホームページからもダウンロードできます。

**問い合わせ**▼東海村姉妹都市交流協議会事務局(秘書広報課内) ☎282-1711 内線1304  
✉hishokouhou@vill.tokai.ibaraki.jp



▲申込書のダウンロードはこちら

## 「保育」というおしごと

— 保育者からのメッセージ —



“いっぱい遊んで、  
いっぱい大きくなあれ！”

「幼稚園や保育所の先生って子どもと遊んでいけばいいんでしょう？」。保育の仕事に就いて10年以上経ちますが、何度かこの言葉を聞いたことがあります。まさしくその通りですが、もちろんただ遊んでいるだけではありません。子どもたちは遊びの中でたくさんのお手伝いができることに魅力を感じ、保育の道に進むことを決めました。

砂遊びでの出来事。「私、砂でゼリー作る」とAちゃんはスコップと空のカップを持ってザクザク。でも、掘っている砂は乾いていたので、失敗してしまいます。さあ、ここからが保育者の出番です。助けを求めてきたAちゃんに「どうしてうまくいかなかったんだろうね」と返します。「ザクザクってこぼれちゃったの(保)」「そっか、白いサラサラの砂だもんね(ア)」「うん、固ければいいのに」。そこで、その砂に水を掛けてあげます。その様子を見て「(ア)ぬれたら黒くなった。固まりそうだよ!」。そして再びチャレンジ、大成功! うれしそうなAちゃんの姿に誘われて、他の子どもたちも集まってきました。「あのね、水と砂を混ぜれば上手にできるんだよ!」と得意なAちゃん。発見した砂と水の関係を友達に一生懸命話します。「じゃあサラサラの砂はお砂糖にしよう」「水をいっぱい入れてコーヒィにするね」と、遊びはどんどん広がります。

あの時、保育者がぬれている砂を「どうぞ」と与えてしまっていたら、Aちゃんの大発見、そして友達との楽しいやり取りはなかったかもしれません。新しい発見をしたときや友達と一緒に楽しいことを共有できたときの子どもの表情は本当にすてきです。遊びの中に散りばめられている学びの種を見つけ、花を咲かせてあげるのが私の仕事。その面白さに魅了される毎日。さて、明日はどんな楽しい遊びが待っているのかな。

舟石川幼稚園

大内直美 指導教諭



マスコットキャラクター  
「いいほラッキー」

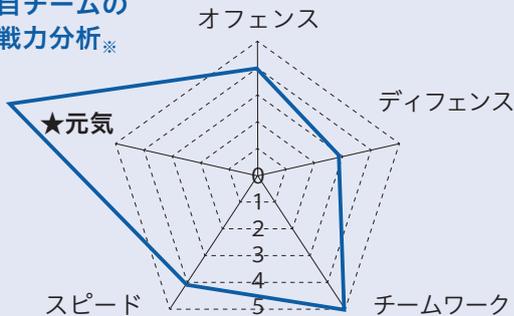
# Road to 2019! ~国体への道~

vol.34



いぎいぎ茨城ゆめ国体2019

## 自チームの戦力分析※



コート内外全ての選手が全力を尽くし、勝利をつかみ取ります。応援をお願いします！



佐藤 海斗さん(主将・3年)

練習は不撓不屈の精神で、試合は一致団結して頑張ります。応援よろしくをお願いします。



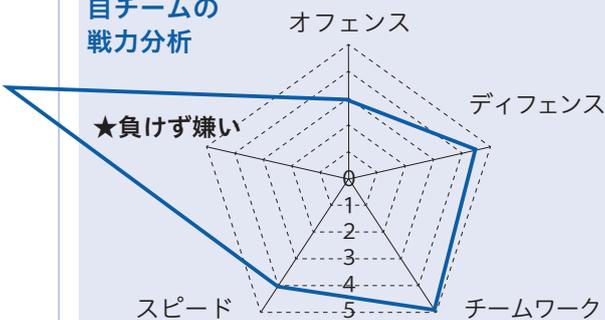
菅原 健太さん(監督)



茨城少年男子(県立東海高等学校)

茨城少年男子として出場する東海高校男子ホッケー部は、全国ベスト8を目標に、学校敷地内のホッケー専用人工芝グラウンドで活動しています。県内の高校ホッケー部は本校のみであるため、練習試合は県外のチームと対戦しています。頻繁に県外へ行くのは難しく、日々の練習を大切にしながら、貴重な練習試合の機会を生かして目標に向かって取り組んでいます。昨年、創部以来初となる全国選抜大会に出場するなど、着実に力を蓄え、目標達成に近づいています。茨城国体では、支えてくれる方々への感謝を胸に全力を尽くします。また、多くの方にホッケーを知ってもらい、魅力を伝えたいです。

## 自チームの戦力分析



チーム一丸となり、練習の成果を発揮して1つでも多く勝てるように頑張ります！



松本 弧音さん(主将・3年)

“We can do it ! I can do it !” の精神で、一戦一戦頑張ります。



五味田 悠さん(監督)



茨城少年女子(県立東海高等学校)

茨城少年女子として出場する東海高校女子ホッケー部は、男子と同じく学校敷地内のホッケー専用人工芝グラウンドで活動しています。太陽が沈んでも夜間ライトの明かりの中で練習に励み、顧問だけでなく外部コーチからも指導を受け、茨城国体での勝利に向けて精進しています。国体では東海高校代表、さらには茨城県代表という自覚を持ち、これまで支えてくれた多くの方々に感謝してもらえような試合にしたいです。ホッケーはとても面白い競技です。スピードで、激しく、さまざまな技術が華麗に飛び交います。国体期間中はぜひ、東海高校へ足を運んでください。



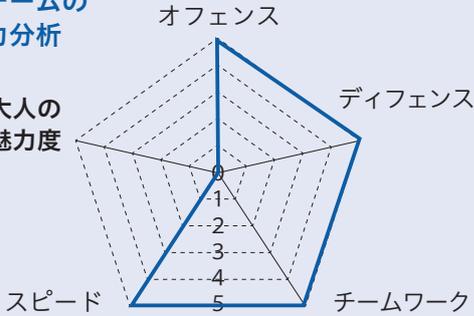
茨城国体ホッケー  
競技開幕まで  
あと50日！  
(2019年8月10日現在)

9月29日(日)～10月3日(木)に、阿漕ヶ浦公園と県立東海高等学校を会場に「いきいき茨城ゆめ国体2019」ホッケー競技が開催されます。今回は、茨城県代表の4チームを紹介します。皆さん、応援よろしくお祈いします。

【問い合わせ】国体・スポーツ推進課(☎282-1711 内線2019)

自チームの  
戦力分析

★大人の  
魅力度



ホームの利を生かし、  
チーム一丸となり、  
皆さんに勝利を届け  
ます！



高山 和馬さん(主将)

皆さんの声援で、選  
手たちはより奮起し  
ます。ぜひ会場にお  
越してください。



坂田 洋平さん(監督・選手兼任)



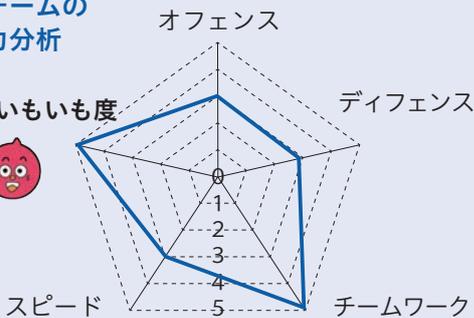
茨城成年男子

茨城成年男子チームは、阿漕ヶ浦公園ホッケー場を拠点として活動する社会人ホッケーチーム「茨城HC」を母体としています。そこに東海高校を卒業後し大学のホッケーチームで活躍する「ふるさと選手」を加え、構成されたチームです。チームの平均年齢は23歳と若く、豊かな走力を武器に、粘り強く戦うプレースタイルが持ち味です。

地元開催となる茨城国体では、観客の皆さんにホッケーという競技を楽しんでいただきながら、応援してください。皆さんに勝利を届け、喜びを分かち合えるよう頑張ります。ホッケーの迫力ある試合を、ぜひご覧ください。

自チームの  
戦力分析

★いもいも度



多くの方に支えられて活  
動できることに感謝して  
います。1試合でも多く勝  
利できるよう頑張ります！



千葉 李花さん(主将)

互いの長所を生かし、  
弱点をカバーし合え  
るNo. 1のチーム力で  
頑張ります。



本名 江里さん(監督・選手兼任)



茨城成年女子

茨城成年女子チームは、地元クラブチームである「H.C. TOKAI」の選手と、大学で活躍する茨城県出身の選手で構成されています。県外出身の選手も多く、練習ではそれぞれの知識や技術を生かし、積極的にコミュニケーションをとって互いに成長しています。また多くの選手が仕事や家庭とホッケーを両立させ、周りの応援の声を胸に日々努力しています。

国体では、地元の方やお世話になっている方などに感謝の気持ちを込めて戦います。精神力と団結力で一つでも多くの勝利を目指します。東海村をホッケーで盛り上げられるように頑張りますので、応援よろしくお祈いします。

※自チームの戦力分析の★は、各チームが考えた項目です。



# まなびのとびら

## ▼第6期中央公民館講座受講生募集

- 日程等 下表参照
- 対象 村内在住・在勤・在学の方
- その他 応募者多数の場合は抽選となります。  
受講の可否は、応募者全員に郵送または窓口でお

伝えします。

- 申し込み・問い合わせ 中央公民館・役場備え付けの申込書に必要事項を記入し、8月24日(土)(必着)まで(日・月曜日、8月13日(火)を除く午前9時～午後5時)に、郵送(はがきに▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽性別▽年齢▽電話番号——を記入)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。

### 【募集講座一覧】

講座名等	日程等
<p>①まるごと博物館ゼミナール 「鰯から見る漁業の未来」</p> <p>かつて東海村の沖合でも多量に取れたイワシの利用に関する歴史や、マイクロプラスチックや地球温暖化などの漁業を取り巻く情勢について、分かりやすく解説します。</p>	<p>期日▼8月24日(土) 時間▼午後1時30分～3時 対象▼中学生以上の方 定員▼20人 講師▼八角 直道さん(茨城県内水面漁業協同組合連合会専務理事) 受講料▼1,000円/人(テキスト代)※『東海村の自然誌II』をお持ちの方は無料です。</p>
<p>②気軽に講師デビューしませんか?</p> <p>大事な場面での話し方や伝え方を学ぶ講座です。集まり等で司会をする方などにお勧めです。より伝わる話し方やコミュニケーションスキルの習得、あがり症や緊張対策にも役立ちます。</p>	<p>期日▼8月28日(水) 時間▼午後1時30分～4時 定員▼20人 講師▼高木 圭二郎さん(フリーアナウンサー)</p>
<p>③水彩色鉛筆で簡単スケッチ(6回コース)</p> <p>自宅や旅行先などで、手軽にスケッチや着色ができれば良いなと思いませんか。さまざまな写真をモチーフに、簡単なスケッチのコツと水彩色鉛筆ならではの技法を織り交ぜながら、絵を描いてみましょう。</p>	<p>期日▼9月7日・14日、10月5日・19日・26日、11月9日(全て土曜日、全6回) 時間▼午後1時30分～3時30分 定員▼15人 講師▼岩淵 幸子さん(大人の塗り絵インストラクター) 受講料▼1,000円/人(スケッチブック等の画材代)</p>
<p>④安全に運転を続けるために</p> <p>最近、新聞やテレビ報道で、他人を巻き込んだ悲惨な交通事故が取り上げられています。車を運転する中で留意すべき点や、運転免許証更新講習の際に行われる認知症検査等の解説、村の運転免許証返納者への支援措置等を紹介します。</p>	<p>期日▼9月12日(木) 時間▼午後1時30分～3時30分 定員▼20人 講師▼ひたちなか警察署員</p>
<p>⑤はじめてのメンズヨガ</p> <p>男性のための心と体を鍛えるヨガクラスです。ヨガ初心者でも無理なく参加できます。自分の体と向き合い、心身ともにリラックスした時間を過ごしましょう。</p>	<p>期日▼9月14日(土) 時間▼午前10時～11時30分 対象▼男性の方 定員▼15人 講師▼浅野 佑介さん(ヨガインストラクター)</p>
<p>⑥あなたは親しい人を助けられますか?</p> <p>皆さんは大切な家族や友人が目の前で倒れてしまったら、どうしますか。救急車の到着にかかる時間は、平均で約9分。AEDの適切な使い方や心肺蘇生法を身に付け、大事な命を守りましょう。</p>	<p>期日▼9月27日(金) 時間▼午後1時30分～4時30分 対象▼18歳以上の方 定員▼20人 講師▼東海消防署員</p>



## 快 適な保育・学習環境の中で過ごしています 村立幼稚園・小学校・中学校のエアコン供用開始

村では、昨年夏の猛暑や文部科学省の学校環境衛生基準の改正などを受け、村立の幼稚園、小・中学校にエアコンを設置し6月から供用を開始しました。子どもたちは梅雨のジメジメした日や暑い日も、涼しい教室の中で集中して学習等に励んでいます。「外が暑くても教室は涼しいからうれしい」「去年よりも集中して先生たちの話が聞けた」などと話す子どもたち。2学期以降も快適な保育・学習環境づくりに取り組みます。



## 地 域住民の安全・安心な暮らしのために尽力 「安全功労者総務大臣表彰」を受賞

7月17日、「安全功労者総務大臣表彰」を受賞した佐藤映史さん(東海村危険物安全協会長)が、村長へ報告に訪れました。豊富な識見と卓越した指導力で、地域の安全のための各事業等に率先して取り組んでくださった佐藤さん。防災訓練や啓発活動等、今後も引き続き、地域住民が安全で安心して暮らすことのできるまちづくりの推進のためにご協力をお願いします。



## 村 におけるつながりの再構築を目指して 「東海村“つながる”サミット」を開催

7月8日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で「東海村“つながる”サミット」を開催しました。認定NPO法人<sup>ほうぼく</sup>抱樸の奥田知志さんによる基調講演では、「他人は自分の姿を映す鏡であり、他者を通じて自己を知る」「助けられた経験が助ける勇気になる」など、つながることは生きることだと力強くお話していただきました。参加した皆さんは、熱心に耳を傾け、うなずきながらメモを取る姿が多く見られました。



## 村 内の空手道小中学生が快進撃！ 「茨城県少年少女空手選手権大会」「茨城県中学校空手選手権大会」

7月1日、空手道選手権大会で好成績を収め、県の代表として全国大会出場への切符を手に入れた村内の小・中学生が、村長へ報告に訪れました。男子個人県代表決定戦で優勝した永山選手は、「プレッシャーは大きいですが、次の目標は優勝」と力強く宣言し、村長からの激励を受けました。日頃の練習の成果を発揮できるよう、これからも頑張ってください。



## STATION GALLERY



**場 所**▼ JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、ギャラリーB…駅舎1階)

**問い合わせ**▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

### ホワイトアース写真展

プロラボ・ホワイトアースに集う仲間のグループ展です。ギャラリーAでは各自の自由な発想と個性で撮影した作品を、ギャラリーBでは誰もが楽しめる動物の写真を展示します。

**期間**▼8月18日(日)～24日(土)

**時間**▼午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)



(ギャラリーA・B)

### 佐川憲一郎写真展

#### 「四季巡礼～第1章 山形・月山山麓～」

佐川憲一郎さん(常陸太田市在住)の個展です。秋の紅葉や厳しい冬に耐える樹木など、四季を通じての月山山麓の自然風景をご覧ください。



**期間**▼8月25日(日)～31日(土) (ギャラリーA)

**時間**▼午前10時～午後6時(最終日は午後2時まで)

### フォト・フレンド東海写真展

東海村写真連盟が中央公民館で開催した写真教室受講生を中心に発足した写真愛好者のグループです。創設18年を経て初めての展覧会を開催します。自由テーマで約50点を展示します。



(ギャラリーA)

**期間**▼9月1日(日)～7日(土)

**時間**▼午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

### 第42回全日本写真連盟ひたちなか支部写真展

写真の好きな仲間が毎月集まり、互選や講評をして技術の向上を図っています。今回はテーマを設けず、会員それぞれが得意な分野の作品を出品します。個性豊かな写真をお楽しみください。



(ギャラリーA)

**期間**▼9月8日(日)～14日(土)

**時間**▼午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)

# 文芸とうかい

## 【俳句】

黒髪の君に幸あれ水中花

南 台 渋谷ひろし

山の湯や鳥の声透く夏木立

村松北 小野寺紀夫

草刈って蝶々結びの晴れ間かな

村 松 大内たけみつ

ラベンダーむらさきが好き香り好き

大山台 舛井 愛子

## 【短歌】

青々と梅雨前線赤々と

村 松 松本 正勝

黒潮や小舟漕ぎ出す炎天下

豊 白 小林 久男

散歩路夏鮎の野に立ち止まる

船 場 庭田紀久子



とき

初もぎの胡瓜に鉄を入れる

外 宿 小林美代子

ありがとうさん眩きながら

車イスがたつかせいるとお一人ですか

ナースに声かけられる

内 宿 村上 文江

自治会の卓球大会参加せし

地域活性の輪を広げたり

白 方 佐藤 操

梅雨空に丸く大きな青梅の

たわわに実り収穫待てり

照 沼 佐藤 昇

古い深み聴くも忘れし花の名の

ま盛り咲きて心も和する

須和間 柴山 靖子

久々に兄弟六人集まりて

アルバム見つつ昔をしのぶ

緑ヶ丘 佐藤 正

中国の懐かしき味ハミ瓜を

ふと思いつく優香の香り

船 場 野々道 歩

バス乗ると孫が言う度思い出す

初めてのバス旅一区間

船 場 萩谷 洋子

今書いたメモ屑籠に捨て入れて

あわてて拾い自ら笑ふ

白方中央 海老根ヨシイ

# 情報ガイド

東海村役場 ☎ 282-1711(代表)

## ●常住人口(推計)

令和元年 7月1日現在 (前月比)		
世帯数	14,941 世帯	(+ 26)
総人口	37,668 人	(+ 39)

## ●8月の納付

納期限	9月2日(月)	
	村・県民税(第2期分) 国民健康保険税(第2期分) 後期高齢者医療保険料(第2期分) 介護保険料(第3期分)	

## ●8月の休日診療

受付時間	午前9時30分~正午、午後1時~2時	
期日	医療機関名	電話番号
11日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
12日(月)	村立東海病院	282-2188
18日(日)	尾形クリニック	282-4781
25日(日)	東原クリニック	283-2301

## 茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 03-5367-2367  
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

## 茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 03-5367-2365  
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

## ●窓口業務時間延長

実施日時 第1・3木曜日 午後7時まで

**【住民課】** 住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、国保・国民年金・後期高齢者医療等に関する手続きなど

**【高齢福祉課】** 介護保険・高齢支援の申請

**【税務課】** 各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

**【会計課】** 国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

**【子育て支援課】** 保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

**【水道課】** 給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

## ●防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)

## 暮らし



### 節水にご協力ください

水は限りある大切な資源です。日頃から、水の有効利用を心掛けましょう。節水は、今日からすぐにでも実践でき、家計を助ける効果もあります。皆さんのご協力をお願いします。

#### 【簡単にできる節水の方法】

- ▽水を出しっぱなしにしない。
- ▽洗濯や庭のまき水には、風呂の残り湯を利用する。
- ▽歯磨きのすすぎにはコップを使う。
- ▽洗車にはバケツを使う。

関水道課業務担当(内線1156)

### 「とうかい育ち」シールを集めて農産物をもらおう!

村では、村内の農産物を多くの方に知ってもらい、地産地消を推進するため、村内で作られた農産物などに「とうかい育ち」シールを貼付し、販売しています。シールが貼付された農産物を購入し、シール20枚を一口として応募した方の中から抽選で、「とうかい育ち」農産物をプレゼントします。

「とうかい育ち」シール貼付の農産物は、東海ファーマーズマーケット「じのなか」、イオン東海店1階・東海村産農産物販売コーナーで購入できます。皆さんぜひご応募ください。  
期間▼令和2年1月31日(金)まで ※第1回抽選締め切り日は8月31日(土)、第2回抽選締め切り日は11月30日(土)、第3回抽選締め切り日は令和2年1月31日(金)となります。

その他▼一人につき何口でも応募できます。

**【申】**「とうかい育ち」農産物取扱店備え付けの応募箱または農業支援センターへ申し込みください。

**【問】**農業支援センター(東海ファーマーズマーケット)にじのなか内 ☎ 287局 7867 ※応募用紙は村公式ホームページからもダウンロードできます。

## 福祉



### 要援護者の見守り活動に関する協定を結びました

村では、平成24年度から、要援護者の見守り体制整備の一環として、村内外の事業者と「要援護者の見守り活動に関する協定」を締結しています。今

回、新たに1事業所(ファミリーマート東海駅東三丁目店)と協定を締結し、本村と協定を締結する事業所は66事業所となりました。

協定を結んだ事業者は、日常業務内や、要援護者(高齢者や子ども、障がい者等)がいる世帯へ配達・戸別訪問した際に、何か異変に気付いた場合は、村(地域包括支援センター)へ連絡をします。連絡を受けた村は、専門職員と連携し対象者の状況確認を行うことで、要援護者が安心して暮らせる地域づくりへとつなげています。今後も地域の見守り体制を強化していきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

その他▼「要援護者の見守り活動に関する協定」事業所一覧は、村公式ホームページをご覧ください。

**【問】**地域包括支援センター(☎ 287局 2516)

## 「児童扶養手当」現況届の提出をお願いします

「児童扶養手当」は、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給されるものです。

現況届(8月1日現在)の提出により、8月分以降の手当の受給要件(受給資格者や扶養義務者などの所得、家族の状況など)を満たしているかを確認します。対象者には8月初旬に、届出用紙を送付していますので、必要書類を添付して提出してください。

**その他**▼提出がない場合、8月分以降の手当は支給されません。▽現況届を2年間提出しないと時効により、受給資格が失われます。

**申・問**8月30日(金)までに、子育て支援課子ども家庭担当(役場行政棟4階内線1182)へ提出してください。

## ご利用ください ハローワーク臨時相談窓口



ハローワークでは、児童扶養手当を受給している方の就職・転職サポートを行っています。普段ハローワークに出向くことが難しいひとり親家庭の方のために、臨時窓口を開設しますので、ぜひご利用ください。

**期日**▼8月23日(金)  
**時間**▼午前10時～午後4時(午後1時

(2時を除く)

**場所**▼子育て支援課(役場行政棟4階)ハローワーク水戸(☎231局6226)

## 仕事と子育ての両立を目指す方へ 就職応援セミナー

就職活動への準備や方法について、楽しく学んで不安を解消しませんか。

**期日**▼9月27日(金)

**時間**▼午前10時～正午

**場所**▼総合福祉センター「絆」

**対象等**▼仕事と子育て(家庭)の両立を目指し求職している方(先着20人)

**参加費**▼無料

**その他**▼筆記用具をお持ちください。▽保育サービス(無料、生後2か月未満就学児対象)を希望する方は、おむつ・ミルク・飲み物等をお持ちください。

**申・問**電話またはお越しの上、ハローワーク水戸マザーズコーナー(水戸市水府町1573・1 ☎231局2050)へ申し込みください。

## 子育てについて学びませんか 「保育サービス講習会」

子育て支援に必要な知識・技術を学びます。修了者には女性労働協会から、全国どこでも保育サポーターとして活動できる修了証書を授与します。

**期日**▼10月3日(木)・10日(木)・17日(木)・24日(木)・31日(木)、11月11日(月)・14日(木)・18日(月)・25日(月)・12月5日(木)・12日(木)(全11

回)※このほか、2時間程度の実習を行います。

**場所**▼総合福祉センター「絆」

**対象**▼村内在住で全日程受講でき、子どもの世話等のサポートを行いたい方や子育てについて学びたい方

**定員**▼先着30人

**受講料**▼2571円/人(テキスト代)

**その他**▼講習時間や内容等の詳細は、お問い合わせください。▽予約制保育サービス(無料)があります。

**申・問**9月10日(火)までに、電話またはメールで東海村社会福祉協議会(☎283局4538 [tago@ts-shakyo.or.jp])へ申し込みください。

## 「心の輪を広げる体験作文」・「障害者週間のポスター」を募集します

障害のある方への理解を深めるために、作文とポスターを募集します。

**【体験作文】**

「出会い、ふれあい、心の輪」障害のある人となし人との心のふれあい体験をひろげよう」がテーマです。

**対象**▼小学生以上※障害の有無に関わらずどなたでも応募できます。

**内容**▼障害のある人となし人との心の触れ合い体験をつづったもの

**その他**▼「小学生部門」・「中学生部門」(原稿用紙2〜4枚)、「高校生・一般県民部門」(原稿用紙4〜6枚)のいずれかで、未発表の作品1編に限り募集。

**【ポスター】**

「障害の有無に関わらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる

社会の実現」がテーマです。

**対象**▼小学生または中学生

**内容**▼障害のある人に対する理解促進に資するものとし、障害のある人となし人との間の相互理解・交流等を造形的表現で訴えるもの

**その他**▼B3判または四つ切の画用紙で縦位置(縦長)のみとします。

▽彩色・画材は自由です。▽標語や文字は記入できません。▽未発表の作品1点に限り募集。

**【申・問】**

9月6日(金)(必着)までに、なごみ総合支援センター備え付けの「様式1」(体験作文)または「様式2」(ポスター)に、必要事項を記入し応募作品に添付して、所属する小・中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、茨城県障害福祉課(〒310・8555水戸市笠原町978・6 ☎301局3357)のいずれかへ申し込みください。※詳細は、茨城県ホームページ(「茨城県障害福祉課心の輪」で検索)をご覧ください。また、応募用紙はホームページまたは村公式ホームページからもダウンロードできます。

## 令和元年度心の健康づくり 講演会

**期日**▼8月29日(木)

**時間**▼午後2時〜3時30分(午後1時30分受け付け開始)

**場所**▼ひたちなか保健所(ひたちなか市新光町95)

**対象**▼ひたちなか・常陸大宮保健所管

日時	内容
① 9月6日(金) 9:15～13:30 (9:00受け付け開始) ※エプロン・三角巾・布巾・ハンドタオルをお持ちください。	助産師の講話・フリートーク、管理栄養士の講話・ランチタイム、歯科衛生士の講話
② 9月7日(土) 9:15～11:45 (9:00受け付け開始) ※エプロンをお持ちください(参加人数分)。	赤ちゃんの泣きの特徴を知ろう、助産師の講話、沐浴練習・パパの妊婦体験、産前産後に役立つサービスの紹介

妊娠や出産、子育てについて学び、相談できる教室です。  
日程等▼

## 妊婦のための「ハローベビースクール」



内に在住の方または保健福祉関係者など  
**定員▼**30人  
**内容▼**演題：「統合失調症の治療と家族の関わりについて」講師：堤孝太さん(栗田病院医師)  
**申・問**8月22日(木)までに、電話またはファックスで、ひたちなか保健所(☎265局5515 FAX265局5040)へ申し込みください。

**場所▼**保健センター  
**参加費▼**無料  
**その他▼**母子健康手帳・母子健康手帳副読本、筆記用具をお持ちください。▽予約制保育サービス(無料)があります(①のみ)。▽各回とも事前予約制となります。  
**申・問**8月16日(金)までに、保健センター(☎282局2797)へ申し込みください。  
**親子で体を動かそう！「親子ビクス」**  
 親子で体を動かして楽しみませんか。わんわんひろば開放時間内に行います。  
**期日▼**8月22日(木)  
**時間▼**午前10時～11時  
**場所▼**とうかい村松宿こども園  
**対象▼**村内在住で首が据わった子(就学前の子とその保護者)  
**講師▼**杉山章子さん(日本マタニティフィットネス協会認定インストラクター)  
**参加費▼**無料  
**その他▼**飲み物・タオルをお持ちの上、動きやすい服装でお越しください。▽駐車場は、とうかい村松宿こども園のコミュニティセンター側の砂利の駐車場をご利用ください。  
**問**とうかい村松宿こども園子育て支援センター(☎282局7390)※事前申し込みは不要です。



**「英語で遊ぼう」**  
 NLT(外国語指導講師)と楽しく英語で遊んでみませんか。ぜひご参加ください。  
**期日▼**9月3日(火)  
**時間▼**午前9時45分～10時30分※終了後、午前11時15分まで支援室を開放します。  
**場所▼**とうかい村松宿こども園  
**対象▼**村内在住で1歳6か月～就学前の子とその保護者  
**定員▼**先着10組  
**参加費▼**無料  
**申**8月23日(金)の午前9時～午後5時に、電話でとうかい村松宿こども園子育て支援センター(☎282局7390)へ申し込みください。  
**身に付けてみませんか？「どならない子育て練習法(そだれん)」**  
 子育てをする中で、しつけ方や叱り方に悩んでいませんか。講義と実践を通して、子どもへの上手な接し方を学びましょう。  
**期日▼**9月5日・19日、10月3日・17日・31日、11月14日、12月12日(全て木曜日、全7回)  
**時間▼**午前9時30分～11時30分  
**場所▼**とうかい村松宿こども園  
**対象▼**村内在住の小学生以下の子を持つ保護者で、全日程に参加できる方  
**定員▼**先着8人  
**参加費▼**無料

**「カンガルーサークル(秋グループ)」会員募集**  
 親子で、製作遊びやベビーマッサージなどを通して楽しく遊びませんか。6か月～1歳のお子さんが対象です。  
**「火曜日グループ」**  
**期日▼**9月17日・24日、10月1日・29日、11月5日(全て火曜日、全5回)  
**「木曜日グループ」**  
**期日▼**9月19日・26日、10月3日・31日、11月7日(全て木曜日、全5回)  
**【共通】**  
**時間▼**午前10時～11時15分  
**場所▼**百塚保育所  
**対象▼**村内在住の平成30年9月から平成31年3月までに生まれた子とその保護者で、これまでに参加したことのない方  
**定員▼**各先着15組  
**会費▼**無料  
**申・問**  
 9月3日(火)の午前10時～11時15分に、百塚保育所子育て支援センター(☎270局5660)へお越しの上、申し込みください。なお、空きがある場合のみ、9月3日(火)～5日(木)の午後2時～4時に電話での申し込みを受け付けます。

**「秋グループ」**  
**期日▼**9月17日・24日、10月1日・29日、11月5日(全て火曜日、全5回)  
**「木曜日グループ」**  
**期日▼**9月19日・26日、10月3日・31日、11月7日(全て木曜日、全5回)  
**【共通】**  
**時間▼**午前10時～11時15分  
**場所▼**百塚保育所  
**対象▼**村内在住の平成30年9月から平成31年3月までに生まれた子とその保護者で、これまでに参加したことのない方  
**定員▼**各先着15組  
**会費▼**無料  
**申・問**  
 9月3日(火)の午前10時～11時15分に、百塚保育所子育て支援センター(☎270局5660)へお越しの上、申し込みください。なお、空きがある場合のみ、9月3日(火)～5日(木)の午後2時～4時に電話での申し込みを受け付けます。

**その他▼**予約制保育サービス(無料)があります。  
**申・問**8月20日(火)の午前9時～午後5時に、電話でとうかい村松宿こども園子育て支援センター(☎282局7390)へ申し込みください。

**「秋グループ」**  
**期日▼**9月17日・24日、10月1日・29日、11月5日(全て火曜日、全5回)  
**「木曜日グループ」**  
**期日▼**9月19日・26日、10月3日・31日、11月7日(全て木曜日、全5回)  
**【共通】**  
**時間▼**午前10時～11時15分  
**場所▼**百塚保育所  
**対象▼**村内在住の平成30年9月から平成31年3月までに生まれた子とその保護者で、これまでに参加したことのない方  
**定員▼**各先着15組  
**会費▼**無料  
**申・問**  
 9月3日(火)の午前10時～11時15分に、百塚保育所子育て支援センター(☎270局5660)へお越しの上、申し込みください。なお、空きがある場合のみ、9月3日(火)～5日(木)の午後2時～4時に電話での申し込みを受け付けます。

## さちのみ認定子ども園 令和2年度園児(1号認定児)募集

**対象等**▼3歳児：平成28年4月2日～平成29年4月1日に生まれた幼児(4人) ※4・5歳児の募集はありません。

**その他**▼9月20日(金)の午前10時～11時30分に入園説明会・見学会があります。参加を希望する方は、9月5日(木)から12日(木)まで(土・日曜日を除く)の午前9時～午後5時に申し込みください。

**申・関**9月24日(火)から30日(月)まで(土・日曜日を除く)の午前9時～午後5時に来園の上、願書を入力してください。願書に必要事項を記入し、10月16日(水)の午前9時10分～9時30分に、さちのみ認定子ども園(☎212局5057)へお越しの上、申し込みください。※申し込み多数の場合は、その場で抽選となります。詳細は、お問い合わせください。

## 教養・スポーツ

### ワークショップに参加しませんか

「みんなでリボン・アートボールを作ろう!」  
捨てられる運命にあるボールをアートの力で再生(リボン・Reborn)するプロジェクトです。

**期日等**▼9月1日(日)：東海文化センター▽9月8日(日)：中央公民館

**時間**▼午後2時～午後3時30分  
**対象**▼村内在住・在勤・在学の方  
**定員**▼各先着20人  
**参加費**▼無料

**講師**▼太田圭さん(筑波大学教授)  
**申・関**8月17日(土)の午前9時以降に、東海駅コミュニティ施設(☎287局3680)へお越しの上、申し込みください。電話での受け付けは同日午前10時からとなります。

### 第32回J・PARCハローサイエンス 「見れば納得!素粒子ワンダーランド」

目に見えない素粒子は難解そのもの。でも、その姿や動きを目にすることができれば、丸分かりです。さまざまな模型や実験を取りそろえて「素粒子ワンダーランド」へご案内します。

**日時**▼8月30日(金)午後6時～7時  
**場所**▼東海村産業・情報プラザ「アイギル」  
**講師**▼坂元眞一さん(J・PARCセンター広報セクション)

**入場料**▼無料  
**その他**▼とうかいまるごと博物館対象事業です。  
**関**J・PARCセンター広報セクション(☎284局4578)※事前申し込みは不要です。

### 「初級日本語ボランティア養成講座」

東海村日本語支援グループでは、茨城県国際交流協会等との共催により、

在村外国人に日本語を支援していただける方を対象に、初級日本語ボランティア養成講座を開催します。

**期日**▼9月14日(土)から12月7日(土)まで(10月5日・19日、11月2日を除く)の土曜日(全10回)

**時間**▼午後1時～4時  
**場所**▼総合福祉センター「絆」ほか  
**対象**▼外国人への日本語支援に関心がある▽講座終了後、東海村日本語支援グループのいずれかで活動できる▽講座のうち、8回以上参加できる――を満了す方

**受講料**▼無料  
**申・関**8月31日(土)までに、電話またはメールで▽TVC東海日本語ボランティア教室(瀬川さん ☎0990・1669・6961)@s-nihon@cosocnet.jp)▽Tokai JLTにほんご教室(奥山さん ☎090・3479・4352)@tosiko.oku@gmail.com)▽TNK東海日本語教室(藤原さん ☎080・1001・3746)@yfw1215@khabiglobe.net)のいずれかへ申し込みください。

### チャレンジスクール 「スポーツ吹矢の部」

年齢や性別を問わず幅広い世代が気軽に楽しむことのできるスポーツとして、競技人口が増えている「スポーツ吹矢」を体験してみませんか。

**期日**▼9月14日・21日、10月5日・12日・19日(全て土曜日、全5回)

**時間**▼午前9時30分～11時30分  
**場所**▼総合体育館

**対象**▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学で小学生以上の方  
**定員**▼先着30人(最少催行人数5人)  
**参加費**▼500円/人

**申・関**8月31日(土)まで(8月13日(火)・19日(月)・26日(月)を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、参加費を添えて総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

## その他

### 村長と直接意見交換ができます 第63回「ふれあいトーク」

**日時**▼8月18日(日)午後2時～5時  
**場所**▼イオン東海店(1階・フードコート付近)

**内容**▼日常生活や村政に関することなど

**その他**▼事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。▽当日のやりとり結果を、村公式ホームページで公表(匿名)します。

**関**秘書広報課女性活躍・国際化担当(内線1302)

### ぜひお越しください

### 姉妹都市学生訪問団の報告会

東海村姉妹都市交流協議会では、7月25日から8月6日までの13日間にわ

たり、姉妹都市・米国アイダホフオー  
ルズ市を訪問した学生訪問団(学生15  
人・引率者3人)による報告会を開催し  
ます。現地での体験・感想の報告のほ  
か、懇親会もありますので、お誘い合  
わせの上、ぜひご参加ください。

日時▼8月25日(日)午後4時～7時  
場所▼姉妹都市交流会館  
参加費▼5000円/人(軽食代を含む、  
小学生以下は無料)

申・問8月20日(火)までに、電話ま  
たはメールで、東海村姉妹都市交  
流協会事務局(秘書広報課内 内線  
1304 ㊟hishokouhou@vlltokai.  
idn.ac.jp)へ申し込みください。

### 東海村地域公共交通会議委 員を募集します

村では、利用者の視点に立った地域  
公共交通政策を推進するため、東海村  
地域公共交通会議の住民代表委員を公  
募します。

対象▼村内在住で▽20歳以上▽平日の  
日中または夜間の会議に参加できる  
▽公共交通事業の推進等に意欲があ  
る——を満たす方

定員▼2人程度  
報酬▼5000円/日  
その他▼▽委員は審査の上、決定しま  
す。▽任期は委嘱を受けた日から2  
年間となります。

申・問企画経営課備え付けの応募用  
紙または任意の用紙に▽住所▽氏名  
▽性別▽生年月日▽電話番号▽職業  
▽略歴(職歴)▽応募の動機(400

字程度)——を記入の上、8月30日  
(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)  
に、郵送(当日消印有効)またはお越  
しの上、企画経営課政策推進担当(役  
場行政棟3階 千319・1192  
東海3・7・1 内線1336)へ申  
し込みください。※詳細は、村公式  
ホームページをご覧ください。

### 東海村障害者等日中一時支援 事業指導員を募集します

障がい児(者)の預かり業務や環境整  
備等を行う指導員を募集します。

募集人員▼1人

雇用要件▼普通自動車運転免許を有  
し、基本的なパソコン操作ができる  
方で①▽保育士資格を有する▽幼  
稚園・小学校・中学校・高等学校・特  
別支援学校のいずれかの教員免許  
を有する▽障がい児(者)の施設等  
での勤務経験がある——のいずれか  
に該当するまたは②▽看護師資格  
を有する▽保健師資格を有する——  
のいずれかに該当する方

勤務時間▼午前8時30分～午後4時30  
分または午前10時～午後6時(シフ  
ト制、7時間/日)

賃金▼①:時給1130円 ②:時給  
1350円

選考方法▼随時面接試験を行います。  
その他▼▽原則、週5日(土曜日を含  
む)の勤務となります。▽通勤手当  
を支給します(片道2キロメート  
ル以上のみ)。▽社会保険・雇用保険  
に加入します。▽年次休暇がありま

す。▽賃金は平成31年4月1日時点  
のものであり、採用時には変更とな  
る場合があります。

申・問市販の履歴書(顔写真貼付)  
と雇用要件を証明できるものを  
お持ちの上、障がい福祉課(なご  
み総合支援センター内 ㊟287局  
2525)へ申し込みください。

### 「産業支援コーディネーター 養成講座」

これまでの経験・技術・技能を、地域  
の産業活性・振興に生かしませんか。

期日▼9月14日・28日、10月12日・26日、  
11月9日・23日(全て土曜日、全6回)

※このほか、企業訪問演習を実施し  
ます。  
時間▼午後1時～6時

### 舟石川コミュニティセンターをご利用の皆さんへ 各種工事のお知らせです

舟石川コミュニティセンターの利用環境等  
を向上するため、下のとおり工事を行います。  
工事に当たり、一部使用できなくなる設備等  
があります。皆さんのご理解とご協力をお願い  
します。

【問い合わせ】地域づくり推進課(内線1463)

#### ◆駐車場整備に関する工事

期間▼令和2年1月31日(金)まで

その他▼9月以降、駐車可能台数が約30台  
となります。参加人数が多いイベント等につ  
いては、乗り合わせや別の施設での実施を  
検討するなど、ご協力をお願いします。

#### ◆マンホールトイレ設置工事

期間▼10月1日(火)から令和2年1月31日  
(金)まで

その他▼10月15日(火)から工事終了まで、  
バーベキュー施設およびバスケットコート  
の利用を休止します。

### 第30回「さちのみサマーフェスタ」

期日▼8月25日(日)(小雨決行)

時間▼午後4時～7時30分

場所▼総合福祉センター「絆」

内容▼子どもイベント、模擬店ほか  
園さちのみサマーフェスタ実行委員会  
(㊟282局0644)

場所▼ひたちなかテクノセンター(ひ  
たちなか市新光町38)  
定員▼12人※応募者多数の場合は、  
選考となります。  
受講料▼5000円/人  
申・問8月30日(金)までに、電話また  
はメールで、ひたちなかテクノセン  
ター(㊟264局2200 ㊟oonuki@  
htc.co.jp)へ申し込みください。

# ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“プロサッカー選手”—

石神小学校6年 あじま だいき 安島 大騎

僕の将来の夢は、プロサッカー選手になることです。きっかけは、1年生の時に友達に誘われて入ったサッカー少年団がとても楽しいことと、テレビでサッカー日本代表の試合を見て、ぼくも代表の選手のようにサッカーがうまくなりたいと思ったことです。

僕は週4回、少年団の定期練習と他のスクールでサッカーの練習をしています。週末には、大会や練習試合などを毎週のように行っています。今の目標は、県大会に出場してベスト8に入ることです。いつも熱い指導をしてくれるコーチ、仲の良いチームメイトと共に、目標を達成できるように頑張っています。

今はまだあまり上手にできず、ミスも多いですが、さらに練習や試合を頑張って、プロのサッカー選手を目指したいです。

# ちびっこ美術館 「夏祭り」



夏祭りでクラスみんなと踊ったソーランの様子を描いてくれたのは、翔一くん(6才)。「練習が大変だったけど、すごく楽しかった!ラムネと綿菓子もあったよ!」と、夏祭りの思い出をたくさん話してくれました。



舟石川幼稚園 おくしやういち 奥 翔一くん

## 集まれ! TOKAI Kid's

2019.08



写真大募集

◀QRコードで簡単に  
応募ができます!  
ぜひご応募ください♪



「広報とうかい」では、村内在住の就学前のお子さんの写真を募集しています!  
▽「TOKAI kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日▽性別——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載は1人につき、1年に1回とします。  
《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp  
【問い合わせ】秘書広報課広報戦略推進担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)